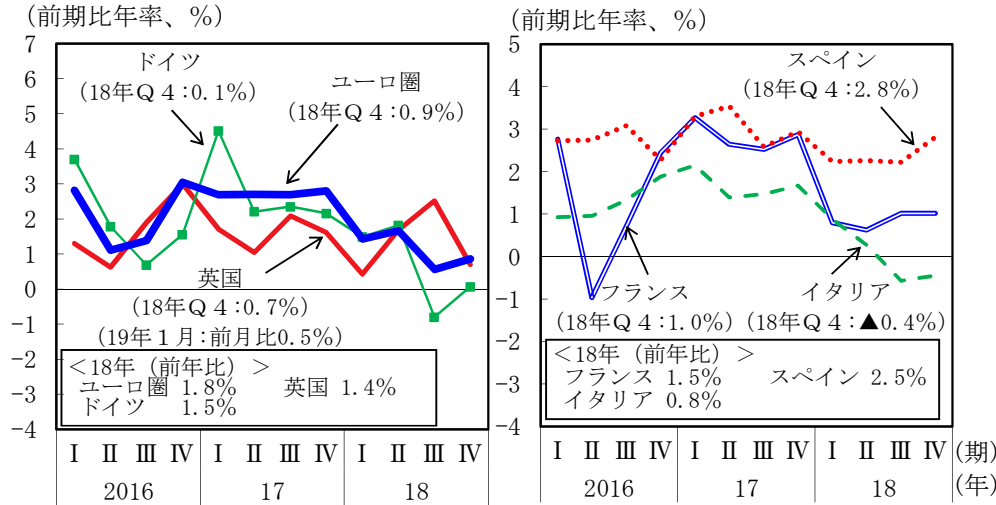


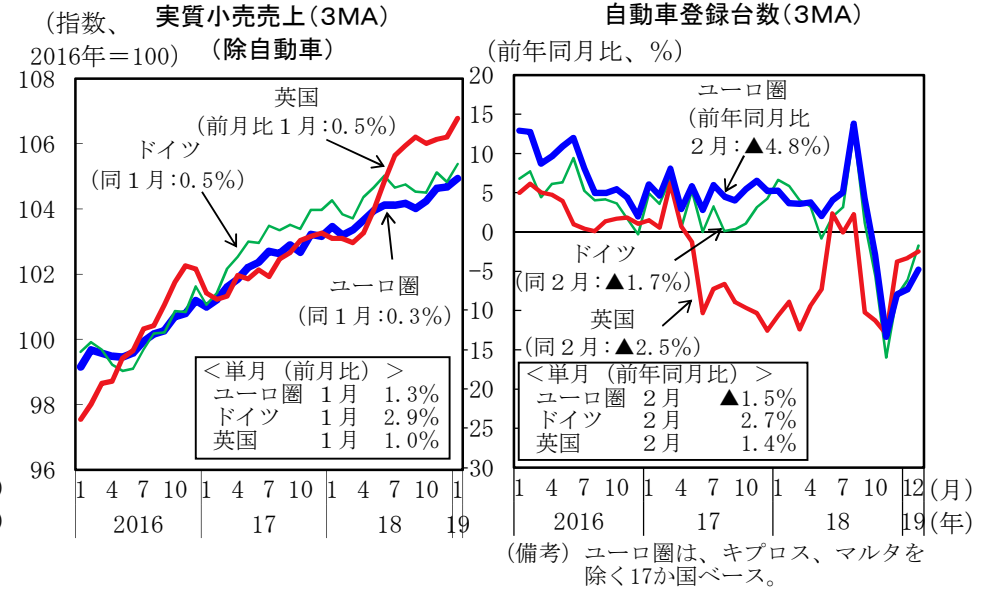
### 3. ヨーロッパ地域

○ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復している。  
 ドイツでは、景気はこのところ足踏み状態にある。  
 英国では、景気は弱い回復となっている。

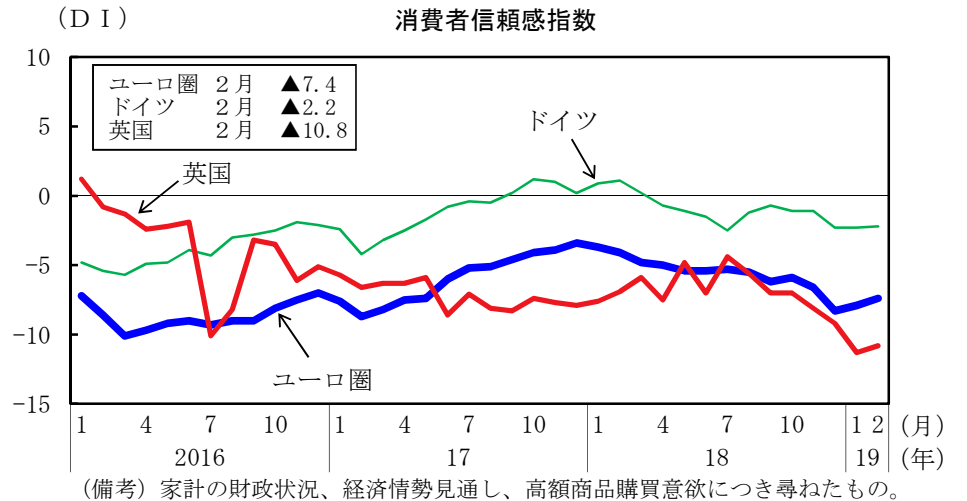
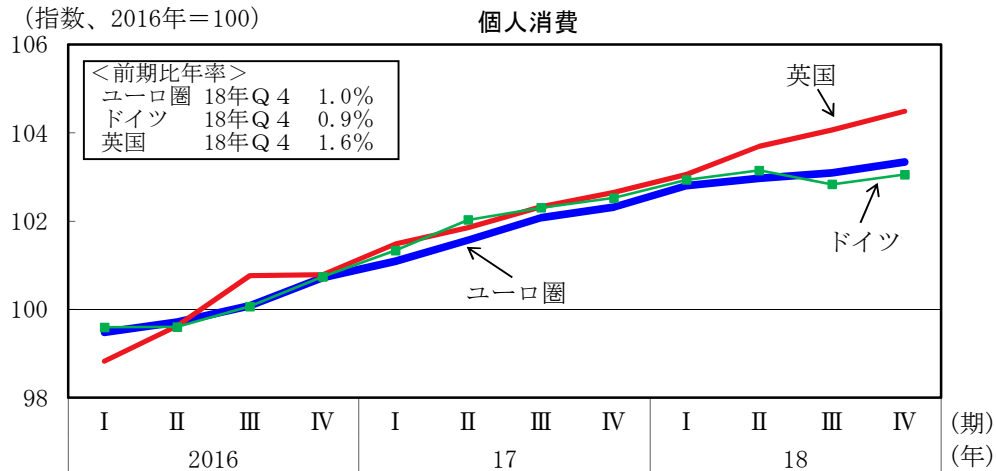
①GDP ユーロ圏：2018年10-12月期は前期比年率0.9%成長  
 英国：2018年10-12月期は前期比年率0.7%成長



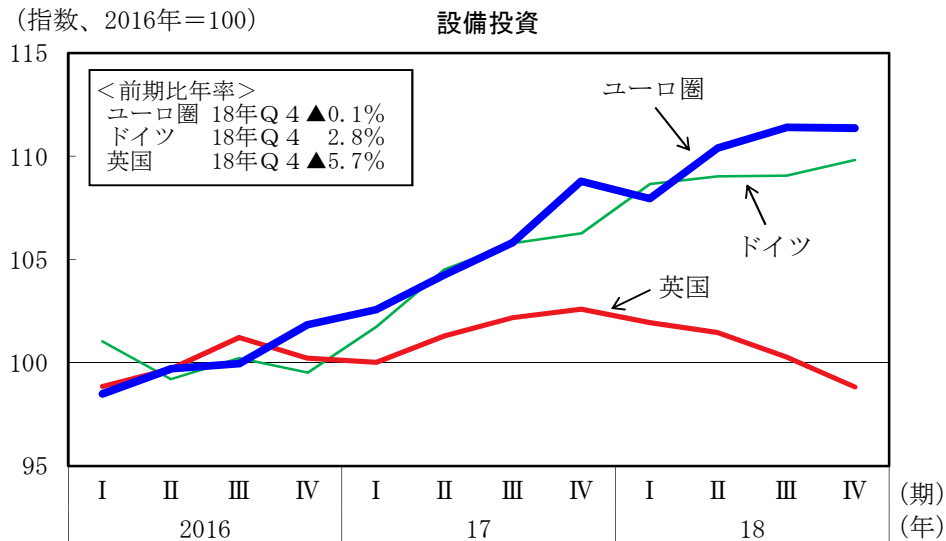
②個人消費



②個人消費 ユーロ圏：緩やかながら増加  
 英国：このところおおむね横ばい

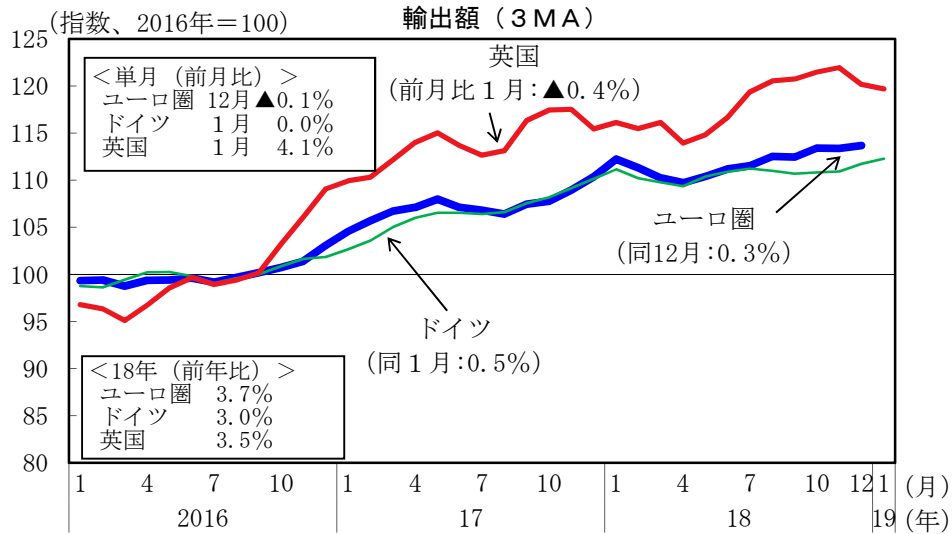


③設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は緩やかに増加  
 英国：設備投資は弱い動き



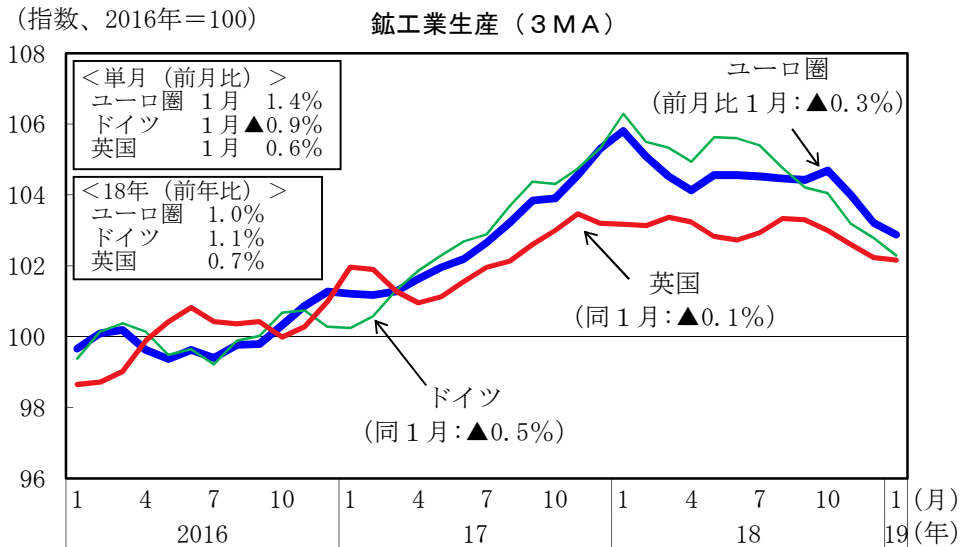
(備考) 1. ユーロ圏及びドイツは公的部門を含む機械設備投資。  
 2. 英国は民間の設備投資（住宅は含まない）。

④輸出 ユーロ圏：輸出はおおむね横ばい  
 英国：輸出はおおむね横ばい

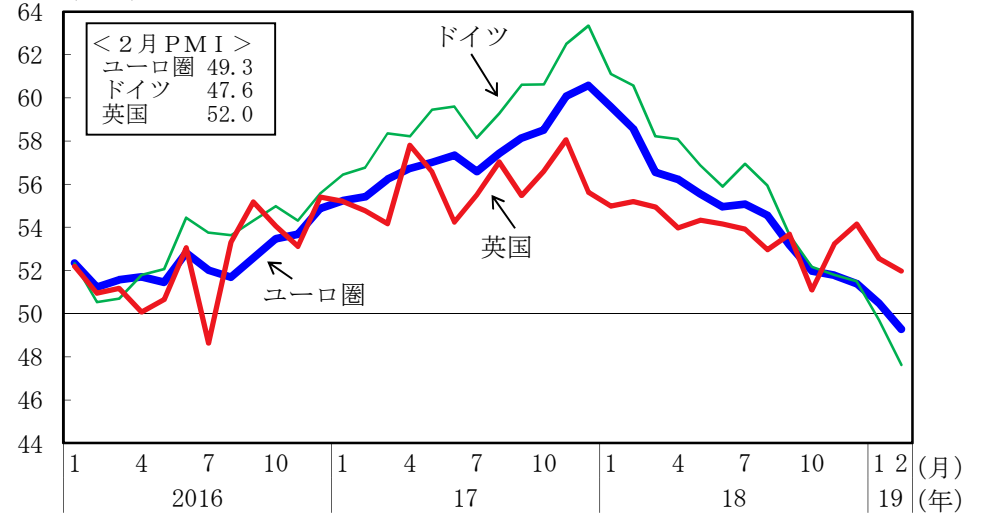


(備考) ユーロ圏は圏外向けのみ。

⑤生産 ユーロ圏：生産はこのところ弱い動き  
 英国：生産は弱含み



(D I) 製造業購買担当者指数 (PMI)



(備考) 1. 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫について前月と比べた当月の変化を調査し、「改善 (1 p)、変化なし (0.5 p)、悪化 (0 p)」として指数化。  
 2. ユーロ圏は、圏内3,000社の製造業購買担当者を対象にしている。

